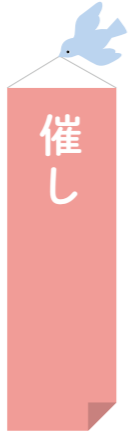


・本格的にそば打ち技術を習得したい初心者を対象・そば打ち稽古を中心に5回の講座を連続して受

**三矢そば打ち道場(第3期) 開催要領**



・本格的にそば打ち技術を習得したい初心者を対象・そば打ち稽古を中心に5回の講座を連続して受

・ 打ったそばはお持ち帰り  
・ そば打ちのための道具は用意

**場所**  
安芸高田市吉田町吉田406御里茶屋(少年自然の家の隣)

**受講料** 1回2,000円  
**定員** 5名

**開催日**

第1回	2月13日(月)
第2回	2月24日(金)
第3回	2月27日(月)
第4回	3月6日(月)
第5回	3月10日(金)

**時間** 15時30分〜17時30分  
※変更となる場合もあります

**講師**  
島根県飯南町頓原 有限会社 一福



【担当】上本・小田

Living Information  
**暮らしの 情報**

安芸高田市 ☎42-2111(代) <FAX>

総務部・企画振興部……42-4376  
市民部……42-2130  
福祉保健部……42-2130  
産業振興部……42-1003  
建設部……47-1206  
教育委員会……42-4396  
議会事務局……47-0250  
消防本部・消防署……47-1191

八千代支所……☎52-2111  
美土里支所……☎54-0311  
高宮支所……☎57-0311  
甲田支所……☎45-4111  
向原支所……☎46-3111

**申込方法**  
・安芸高田市に在住か勤務されている方を対象とします。  
・参加申込書又は、氏名、住所、連絡先を明記の上、FAXか電話又はメールで申込期限までにお申し込みください。(申込用紙は、ホームページをご覧ください)

**申込期限** 平成29年2月2日(木)  
※参加者多数の場合は抽選等で決定させていただきます。

**お問い合わせ先**  
公益財団法人安芸高田市地域振興事業団  
☎42-11011  
【担当】上本・小田

**お問い合わせ先**  
E: mitsuy3@bronze.ocn.ne.jp

**高齢者虐待防止講演会**  
高年齢者福祉課 ☎47-11281

高齢者虐待は、早期対応が大切です。場合によっては、無意識のうちに虐待が発生し、深刻化していくこともあります。

どのような行為が虐待にあたるか、相談先がどこか等広く市民の皆さんに知っていただき、地域での早期発見及び見守り体制を構築することを目的とした講演会を開催します。

高齢者虐待防止のために、地域で出来ることは何か、一緒に考えてみませんか。

**日時**  
3月7日(火) 13時30分〜15時

**場所**  
クリスタルアージュ4階小ホール

**演題**  
「防ごう!高齢者虐待」〜虐待の起こらない地域づくりをめざして〜

**講師**  
まつたに社会福祉士事務所  
松谷恵子さん

**対象者** 一般市民  
**参加費** 無料  
**申込** 不要  
**お問い合わせ先**  
高齢者福祉課

安芸高田 **歴史紀行**

シリーズ「お城拝見!」第72回 **加不呂久城** 《高宮町羽佐竹》

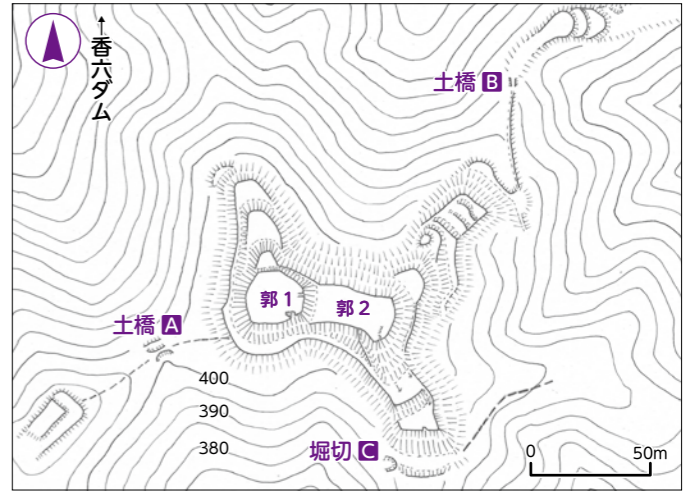
安芸高田市歴史民俗博物館  
学芸員 秋本 哲治



郭1 (東側から撮影)



香六ダム



加不呂久城略測図 (作図 秋本哲治)



周辺位置図 (国土地理院標準地図に加筆)

**立地**  
釣場となっている香六ダムのすぐ南の険しい山上にあり、後原集落と香六集落の背後にあたります。江戸中期の「高田郡図」をみると、北から羽佐竹村のこの辺りを通り、三田谷を抜けて江の川につながる道があったようです。なお、現在羽佐竹地区では唯一の城跡です。

**歴史**  
江戸中期の『高田郡村々覚書』には「後原古城山」、江戸後期の『国郡志御編集二就下調郡辻書出帳』には「かふるく山」と記され城主は浅間和泉守とあります。その数年後の『芸藩通志』で初めて「加不呂久山」と記載があります。浅間氏については全く不明ですが、後に高野山へ移ったという別の記録もあります。

**城跡**  
東西約20mの郭1と東西35mの郭2を中心に西を背にして3方向の尾根上に整然とした郭がそれぞれ数段築かれています。郭1の西の谷には土橋A、北東方向には土橋Bがあり、それらの更に先にも郭跡があります。堀切Cは浅く、他に堀や土塁は確認できませんが、非常に高い山で周辺の城と比べても規模は大きく、遺構も良好に残ります。

**考察**  
浅間氏については存在が確認できませんが、戦国初期はこの一帯は高橋氏の勢力下にあったと思われ、高橋方の城であった可能性があります。

また「加不呂久」は「かふるく」の当て字で、本来は「こうろく」と読まれたと考えられることから、「香六城」とすべきだったのかもしれない。

**【登城ガイド】**  
・標高……420m  
・比高……140m  
・史跡指定……未指定  
・築城者……浅間氏?  
・所要時間……香六ダムから約30分